



歴史と物産の館は中宿遺跡時代の建物をイメージしてつくられた



倉庫群下にはアヤメなどを植え古代の情景を再現



校倉造り(右)と板倉造り(左)の2つの様式で建てられた古代の倉庫群

DATA・BOARD ⑧

- ① 埼玉県大里郡岡部町大字岡2381-1
- ② 面積：30,938㎡，建物延床面積：1,515.37㎡
- ③ J R 高崎線岡部駅から徒歩約15分，関越自動車道本庄児玉ICから車で約25分



8 なか しゅく 中宿歴史公園・道の駅おかべ



岡部町では、古代の遺跡が発見されており、奈良時代のもと考えられている。この貴重な歴史的遺産である中宿遺跡の復元と景観保全を図るとともに、建設省の道の駅整備事業の休憩施設と合わせて、地域の歴史と文化、観光の拠点として、「中宿歴史公園・道の駅おかべ」の整備事業が進められた。

遺跡が発見された場所は、日光、赤城連山を望み、水田を見下ろす丘にある。この場所に校倉造りと板倉造り各一棟の古代倉庫の復元を行い、歴史と物産の館の建設が行われた。また、芝生広場や親水広場、遊具広場などを設け、地域住民や通行者の憩いの場となるように、周囲の一体的な整備が行われた。

歴史と物産の館内には、中宿遺跡展示室が設けられ、古代の郡衙跡のシミュレーションをはじめ、出土品の展示が行われている。また、特産物販売コーナーも設けられ、岡部ブランド農作物などの販売も行われている。

日光、赤城連山を望む池の前に整備された古代の倉庫群が復元された公園は、散策や休憩のひとつを過ごす人々に親しまれているほか、地域の文化や産業などの情報発信地として、また交流拠点として活用されている。